

自己評価結果等

| | | | |
|--|--|---|--|
| 本年度の重点目標 | 西高の3年間の学びや活動を通じて、上級学校、その後の社会生活で生き抜く力や素地を身に付ける。 ⇒◎幅広い知識・教養を身に付け、課題解決に向けた探究心や実践力を備えた若者を育成する ◎コミュニケーション力、他者と協働する力を培い、未来社会を創造する若者を育成する ◎国際理解教育を通して、異文化を理解し、国際的な視野を身に付け、主体的に行動できる若者を育成する | | |
| 項目(担当) | 重点目標 | 具体的方策 | 評価結果と課題 |
| 多忙化解消 | 在校時間の目標 1箇所45時間 1年360時間 ・「休み方改革」の推進 | ・定時退校日、学校閉庁日の設定 ・職員室施錠時間の厳守 ・年休取得の推進 ・部活動ガイドラインの遵守 | ・定時退校日を設定し、職員への周知徹底に努めた。在校時間の縮減については一部の教員への職務の負担の偏りを改善することが今後の課題である。 ・部活動の在り方について、教員間の共通認識を深める必要がある。 |
| ICT活用 (ネットワーク) (生徒指導) (各教科会) | 安全なネットワーク環境の構築と授業等での活用 | ・現職研修の活用 ・ICT機器の円滑な利用に向けた校内体制の構築と改善 | ・教科の特性に応じてICT機器の効果的な利用法について、各教科で協議を進めた。 ・整備できていなかった部屋のプロジェクターや遮光カーテンを整備した。 |
| 学校行事 (総務部) (生徒指導部) (各学年会) | PTAとの連携の強化 | ・PTAとの情報交換・情報発信の充実 ・PTA活動の主体的な取組への支援強化 | ・三役会・理事会を通して情報交換を行った。 ・PTA主催行事への出席者が増えるよう、保護者のニーズに対応した内容の研修会を企画運営した。くぬぎ林などを通して広報活動を活発に行った。 |
| 学習指導 (教務部) (進路指導部) (各教科会) (各学年会) | 学習意欲の喚起 | ・3年間を見通した年間学習指導計画の利用と活用 ・授業の充実と授業改善 ・意欲の喚起、家庭学習習慣の定着 ・校内外の様々な学習の機会の積極的活用 | ・教科で工夫を凝らした授業を実践することで、目標達成に向けて積極的に取り組むことができた。 ・ペアワークやグループ討議などができる環境に戻ってきた。 ・校外での学習機会は、国際理解コースを中心に取り組むことができた。海外への研修では、想定以上の申し込みがあるなど、生徒の海外への意識の向上が見られた。 |
| 生徒指導 (生徒指導部) (各学年会) | 安心安全な学校生活に繋がる自己指導能力の育成 | ・規範意識と心豊かな人間性の涵養 ・交通安全意識の向上 ・自己防衛意識の向上 ・いじめ、不登校の未然防止に向けた積極的な生徒指導と見逃さない集団作り | ・毎朝の交通安全街頭指導、0の日交通安全街頭指導、ST、全校集会等の機会を用いて交通安全の注意喚起を行った。一定の効果はあったが、交通事故報告件数は昨年度より増加した。来年度は警察による交通安全指導も検討し、日々の声掛けも含めて効果を上げていきたい。 ・身だしなみや遅刻等についても、各学年と情報交換を密に行い、規範意識と心豊かな人間性の涵養を心がけた。 |
| 進路指導 (進路指導部) (各教科会) (各学年会) | 生徒の希望進路の実現 | ・補習等の課外指導の充実 ・進路情報の分析検討と適切な提供 | ・昨年度よりさらに個々の生徒の状況に合わせた課外指導等を行うことができ、生徒の進路目標を実現した。 ・新課程入試の最新情報を学年、教科等と共有することができ、生徒の進路希望の実現を後押しした。 |
| 保健指導 (保健部) (各学年会) | 清掃美化活動への取組と相談活動の推進 | ・清掃活動の充実 ・相談活動の充実 | ・清掃道具や掃除場所の点検を生徒保健委員にチェックさせてきれいになっていない所は再度掃除の依頼をした。 ・SCと連携し、普段から保健室や教育相談係に話をした生徒がいた時は適宜情報共有をすることができた。 |
| 部活動 生徒会行事 (生徒会部) (各学年会) | 学校行事の充実・発展と部活動における生徒の主体的な活動の支援 | ・各委員会活動の活性化と執行委員との連携強化 ・部顧問間での意思統一と生徒への指導の充実 | ・委員会活動を重ね、生徒主体の行事づくりの環境を整えた。より積極的に生徒が行事の運営に関わるとよい。 ・一宮西高校部活動活動方針に則り、部活動を円滑に運営できた。部活動を通じて、協調性や規範意識を育て、人間性の向上に役立てた。 |
| 読書指導 (教務部) (各教科会) (各学年会) | 積極的な図書館利用の推進 | ・生徒の読書推進 ・利用しやすい空間作り ・図書委員による図書館利用推進活動の充実 | ・「図書館だより」を発行することにより、新着図書等の情報を伝え、生徒の読書に対する意欲を喚起した。 ・図書委員による企画展や希望図書のアンケートを実施し、クラスへの読書啓蒙活動を行った。 |
| グローバル教育 (国際部) (各教科会) (各学年会) | グローバル教育の推進 | ・ICHINISHI国際理解プログラムのバランスのよい進展 ・国際理解コースの充実 ・海外留学 ・国際交流 | ・国際理解講話や台湾修学旅行、オンライン交流等の行事を通して、国際理解コースの生徒が、学校内外・国内外の人から、学ぶ機会を設けることができた。 ・海外語学研修を再開し、国際理解コース以外の生徒にも、異文化に触れる機会を設けることができた。 |
| 学校関係者評価を実施する 主な評価項目 | ・魅力ある教育活動の充実 ・ICTを用いた教育活動の実践 | | |